

グループホーム（共同生活援助事業）
ヴィラージュあまね

ホームおおみの65

開所 2012年12月
延床面積 239.18㎡
定員 7名



KoKoRo no MaDo
Social Welfare Organization

“より輝いて ともに生きる”

NHKの調査により、昨年時点で施設入所の待機障がい者が少なくとも27都府県で延べ1万8千人以上、と判明しました。在宅の40歳以上の知的障がい者は2000年から2016年にかけて推計で7万5千人から38万2千人と5倍余りに急増、同時点で65歳未満では74%が親との同居でした。“老障介護”という言葉は10年前すでにメディアに登場しており、社会資源は慢性的に不足です。現実として、中・重度知的障がい者の地域生活を持続可能ならしめるに最低でも地域にその7~8割が暮らせるホーム群が必要でしょう。

「青い鳥」は現在、通所者100名強（平均年齢42歳）のうち約6割がグループホームからの通いです。小規模点在となるホームの適正運営は容易でないですが、当法人はその拡充に尽力します。理事長 田中研吾

ココロ・ノマド

編集/発行 社会福祉法人こころの窓広報委員会

〒599-8114 大阪府堺市東区日籾荘西町8丁1-1

TEL 072-286-2260 FAX 072-286-2268

社会福祉法人こころの窓

事業概要

●青い鳥

●ヴィラージュあゆみ

●ヴィラージュあまね

●ショートステイあかね

●相談支援事業所青い鳥

●青い鳥初芝教室

●ショップ青い鳥

就労継続支援事業B型 定員20名

生活介護事業 定員80名

グループホーム（共同生活援助事業）

12ヵ所 定員59名

ショートステイ（短期入所事業） 定員12名

相談支援事業

児童発達支援事業・放課後等デイサービス 定員10名

2022 年度の主な事業計画



■新型コロナウイルス感染症在宅ケア継続支援事業への協力継続

堺市の施策「新型コロナウイルス感染症在宅ケア継続支援事業【介護者が感染した場合の被介護者（障害・要介護高齢者）への支援】」での「在宅が困難な場合における自宅以外でのケア継続事業」について、市の要請があれば「ショートステイあかね」を介護場所とする協力態勢を継続する。

■既存グループホームの防災強化

耐震性に課題があるホーム 1 棟（賃貸物件）について、所有者に建替えを依頼、協議しており、利用者の一旦退居を伴う再入居を執行予定である。建替による定員増も検討する。また、ホーム火災に対する備えとして、セコム株式会社と「火災監視サービス」契約を締結。先の建替え前提のホーム以外すべてのホームに順次、警報（通信）機器を設置しており、当年度早期に設置が完了する見込みである。異常を検知した場合に警備員が駆けつけ対処する。

■「青い鳥」事業の再構築（2023 年度に向けて一法人設立 20 周年事業一）

現在 1 カ所所で運営している「青い鳥」を利用目的別に 3 カ所の事業所に分割する再編に着手する。

本部施設「青い鳥」の定員を減員し、就労継続支援事業の製菓班を独立出店、さらに、利用者の高齢化、重度重複化にも対応する新たな生活介護事業所を開設予定である。

この事業再編は既定路線だが、前年度に新型コロナクラスターによる巨額の損失をこうむっており、感染状況や世界経済情勢を見るに先行きも不透明さを増す中、運営の安定を最優先に全体の計画を後ろ倒しにしたり、必要最小限の対応を講じながら段階的に対処していく選択肢を含み判断していく。

■「青い鳥」照明器具 LED 更新工事

本部施設「青い鳥」の照明器具の LED 化はおおよそ半分のエリアで完了している。今期は「青い鳥」再編後にリノベーションが検討されるエリア以外において、LED 化未完了の箇所の更新工事を進める。

■グループホーム事業の運営管理形態の見直し（前年度からの継続案件）

当年度より、ホーム 11 拠点のうち身辺自立度が高い利用者が暮らす 4 拠点について、勤務実態に鑑み夜間の職員配置を夜勤型から宿直型に変更する。また、行動障がいの対応などで支援に高い困難性を認めるホームについては、配置を厚くするとともに手当を増額することで働きに応じた処遇を行う。

別途取り組む運営管理形態の見直しでは、少数スタッフからなる各ホーム支援の脆弱性克服を究極の目標とし、通所事業との管理一元化およびスタッフの連携を推し進める。体制変更の端境期となるこの数年は試行錯誤が続き当該部署に一定の負荷がかかるものと思われるが、先を見据え完遂を目指す。

理事会の開催 および 決議報告 ほか

◆ 2022 年 3 月 10 日 理事会 可決議案

第 1 号議案 2022 年度 事業計画（案）

第 2 号議案 2022 年度 収支予算（案）

第 3 号議案 2021 年度 第二次補正予算（案）

・新型コロナ感染クラスター発生による損失を見込んだ補正予算（案）

第 4 号議案 2022 年度役員等賠償責任保険契約締結における内容の決議（案）

・新型コロナ感染クラスター発生による損失を見込んだ補正予算（案）

第 5 号議案 評議員会の決議を求める提案

・2022 年度事業計画（案）、収支予算（案）について評議員会の決議を省略し承認を求める提案（感染状況に鑑み、書面でのみなし決議に振替える提案）

ホームページをリニューアルしました！

この度ホームページをリニューアルいたしました。今回のリニューアルでは皆さまに、より見やすく、また情報を分かりやすくお伝えできるホームページとなるように、デザインや構成を一新しました。

これからも定期的にサイトを更新し、皆様にご満足いただけるサイト作りを目指してまいります。



<http://kokoronomado.or.jp/>



